



社の字を図案化した社協のシンボルマーク

# いちかい 社協だより

発行兼編集  
社会福祉法人  
市貝町社会福祉協議会  
市貝町市場1720-1  
市貝町保健福祉センター内  
電話 68-3151(代)  
FAX 68-3553  
<http://www.ichikai-shakyo.org/>

市貝町社会福祉協議会は町民の協力によって運営されている福祉を進める民間の団体です。

## 皆様からの善意(募金)が姿を変えました

赤い羽根共同募金・歳末助け合い募金の一部は赤羽小学校への折り畳み簡易スロープ、無料貸出用チャイルドシートに姿を変え町民の皆様方に使用されます。

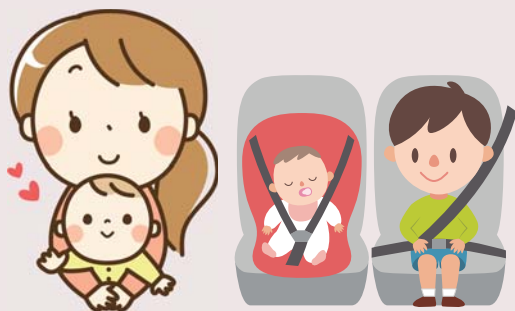


### チャイルドシート無料貸出が始まります

お子様やお孫さんの急な外出時など、車での移動時は原則チャイルドシートが必要になります。この度、社会福祉協議会において乳児から4歳児まで対応型のチャイルドシートを1台整備しました。

貸出については、予約制(最大1週間まで貸出)で対応させていただきますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

※車種によっては取り付けが不可のため貸出できない場合もございます。



### 折りたたみ型簡易スロープ整備

赤羽小学校での福祉共育の授業の中で児童達が「段差を解消する道具があるといい」との多数の意見があったため、赤羽小学校に簡易スロープを設置しました。

このスロープには、町内の皆様にご協力をいただいております、赤い羽根共同募金を活用させていただきました。

大塚校長より、様々な機会に活用させていただきたいとの感謝の言葉も頂いております。



## 平成28年度 地域福祉活動きっかけづくり講座

平成27年度に住民の皆様にご協力いただきましたアンケートを基に、平成28年度に開催予定の講座情報をご案内させていただきます。今年度は講座の予定が多いため、講座情報は決まり次第回覧等またはホームページ上で詳細をお伝え致します。

また、アンケート回答で開催要望の多かった土曜日の午前中の講座開催しておりますので、ご家族でご参加下さい。

### 講座一覧

	講座名（場所・時間）	内容及び対象	開催日時等
1	災害時生活支援講座 （保健福祉センター） 10:00～12:00	災害時支援の基礎知識及び技術（毛布ガウン・リラクゼーション）の習得します。 《全世代対象》	6月4日（土）
2	救急法講座 水上安全法 （旧小貝中央小学校） 10:00～11:30	夏に多い「水難事故」を想定しての初期対応訓練、心肺蘇生、監視のポイントなどを習得します 《子育て世代対象》	7月6日（水）
3	権利擁護セミナー	権利擁護制度？ 後見人制度？ 聞きなれないかもしれませんが、超高齢社会に必要な制度をわかりやすく学ぶ講座になります。	8月初旬ごろ
4	話しの聴き方講座	相手の話に、「耳」「目」「心」を傾けて聴く、傾聴について基本や技術などを学びます。	9月頃
5	手話入門講座	手話の基礎を学ぶ講座になります。 この講座を受けた受講者のサークル活動も盛り上がっています。	秋頃
6	福祉共育サポーター 養成研修	福祉共育推進のために活動していただける、「福祉共育サポーター」を養成する研修になります。	1月頃
7	エンディングノート 描き方講座	自分の「願い」を見つめなおし、これからの自分の「生き方」と「あり方」を考えるきっかけとなります。	2月下旬頃

## ボランティア活動者募集コーナー

ボランティア活動団体から、一緒に活動していただける町民の皆様をお待ちしております。

活動については、原則月1回程度ですので、ご友人の方などと一緒に始めてみませんか。ボランティアを始めるきっかけになる活動ですので、お気軽にお問い合わせ下さい。

配食サービス調理ボランティア		運転・配送ボランティア	
募集人数	5名程度	募集人数	4名
活動日	水曜日 月1回	活動日	月1回 水曜日
時間	午前9時～正午	時間	午前10時30分～正午
活動内容	高齢者世帯や単身高齢者の方などに手作りのお弁当を調理し届ける活動になります。	活動内容	調理ボランティアの方が作ったお弁当を届けるための車の運転を行います。 4ルートの内1ルートを回ります。

## 『赤い羽根共同募金一般公募助成事業』 がスタートします



市貝町内で行われる福祉活動を応援する助成金です。

### ●助成対象（予定）

- ・市貝町内の自治会、子ども育成会や地域の方により組織された団体で地域住民を対象に自主的・自発的な福祉活動にかかる事業
- ・平成28年7月1日から平成29年3月31日までに実施し、完了する事業

### ●助成金額

1団体につき上限8万円（最大16万円まで）

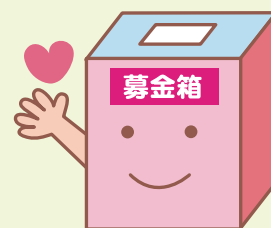
### ●申請について

詳細については、後日自治会回覧をします。  
社協ホームページでも公開予定です。



## 熊本・大分地震義援金

社会福祉協議会では、この度の地震で被災された方々への義援金受付を行っています。皆さまのあたたかいご支援をよろしくをお願いします。



【募集期間】 平成28年4月15日（金）～

平成28年6月30日（木）まで

【募金方法】 募金箱（保健福祉センター内に設置）

窓口からの送金

【寄付金控除について（所得控除）】

この義援金は「特定寄付金」に該当しますので、寄付金控除が受けられます。

申告用の領収書が必要な方は窓口にお声かけ下さい。



義援金の配分については、熊本県・大分県、各県の日本赤十字社及び共同募金会で構成された委員会で決定されます。

平成28年度市貝町社会福祉協議会

# 事業計画・予算



3月18日開催の理事会、3月28日開催の評議員会において、平成28年度の事業計画及び予算が承認されました。

本会では、町地域福祉総合計画及び今年度策定中の活動計画に基づき、地域福祉課題の解決に向け住民だれもが安心して暮らせる地域づくりのため「共に明るく、生きがいに満ちた地域づくり」を、町民・ボランティア・各種団体と協働して、地域支援活動を展開していきます。

## 1 福祉に関する人材育成と福祉共育の推進

### 1) 福祉サポーター養成の充実

- ①傾聴ボランティア養成講座の開催
- ②コミュニティサポーター養成講座の開催
- ③災害福祉サポーター養成講座の開催
- ④ボランティア入門講座の開催
- ⑤福祉共育サポーター養成講座の開催
- ⑥学生ボランティアの養成

### 2) 出前福祉講座の充実

- ①出前福祉講座の開催
- ②福祉共育・ボランティア推進の連絡会の開催
- ③福祉共育成果物の作成

## 2 安心して暮らせる町づくり

### 1) 社会参加の促進・生きがいづくり

- ①シニア組織の支援の充実
- ②地域住民組織の基盤づくり
- ③多世代参加型の社会奉仕活動の推進
- ④シニアリーダー養成講座事業の開催

### ③心身障害児者レクリエーション事業の実施

- ④心身障害児者スポーツ事業の実施
- ⑤障がい者の居場所づくりの推進

### 2) 障がい者福祉支援の充実

- ①障がい者スポーツ教育の開催
- ②ふれあい交流学习の開催

### 3) 情報提供体制の充実

- ①総合相談センター事業の充実
- ②地域福祉に関する広報・周知・啓発等情報発信の充実
- ③社会資源マップの整備

## 3 さまざまなニーズに応じたサービスの提供

### 1) 権利擁護の普及・啓発活動

- ①日常生活自立支援事業「あすてらす」の実施
- ②日常生活自立支援員の充実
- ③あんしんサポート支援事業の促進

### 4) 社会福祉協議会小口資金貸付事業の管理

### 5) セーフティーネット事業の推進(フードバンク事業)

### 2) 車イス等福祉機器・機材の無料貸出事業の推進

### 6) 生活困窮者自立支援事業の推進

### 7) ひとり親家庭日常生活支援事業

### 3) 生活福祉資金等貸付事業の実施

### 8) ひとり親家庭向け小口資金貸付事業

## 4 共に支えあう地域づくり 地域活動への支援

### ①コミュニティーワークの実践

### ②福祉コミュニティ形成モデル事業

### ③生きがい対応型デイサービス事業

### ④配食サービス事業

### ⑤放課後児童保育健全育成事業

### ⑥ボランティアセンター機能の充実

### ⑦ソーシャルサポーター制度の推進

### ⑧社会福祉協議会会員制度の強化

### ⑨地域福祉振興基金事業の充実

### ⑩赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動の推進

### ⑪日本赤十字社社資の推進

### ⑫善意寄付事業の推進

### ⑬町内福祉団体の育成・支援事業

# 収支予算

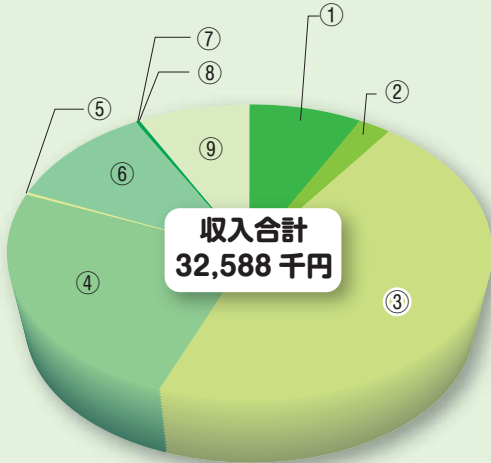
## (1) 社会福祉事業

①法人運営事業	20,227千円
②すぎのこ基金事業	770千円
③生活福祉資金事業	75千円
④共同募金配分事業	2,645千円
⑤配食サービス事業	1,650千円
⑥放課後児童健全育成事業	6,731千円
⑦生きがいデイサービス事業	200千円
⑧心配ごと相談事業	140千円
⑨小口資金貸付事業	150千円



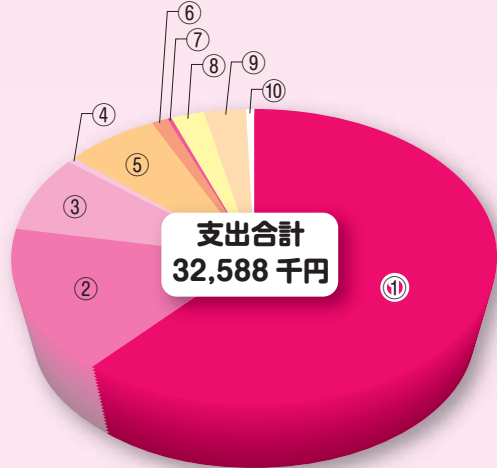
**総合計 32,588千円**

### 収 入



①会費収入	2,468千円
②寄付金収入	710千円
③経常経費補助金収入	15,120千円
④受託金収入	8,242千円
⑤貸付事業収入	150千円
⑥事業収入	3,443千円
⑦受取利息配当金収入	62千円
⑧その他の収入	1千円
⑨繰越金	2,392千円
<b>収入合計</b>	<b>32,588千円</b>

### 支 出



①人件費支出	20,099千円
②事業費支出	5,428千円
③事務費支出	2,598千円
④貸付事業支出	150千円
⑤共同募金配分金事業費	2,125千円
⑥助成金支出	350千円
⑦負担金支出	47千円
⑧基金積立資産支出	770千円
⑨その他の活動による支出	921千円
⑩予備費支出	100千円
<b>支出合計</b>	<b>32,588千円</b>

## 善意のおくりもの

H28.1月～H28.4月

退公連市羽地区	タオル 45本
匿名	梅干し
市埴 (株)関東金属工業所	車イス 3台
見上 小林	車イス 1台

(敬称省略)

## おくりもの届けました

H28.1月～H28.4月

続谷 社会福祉法人的場会へ	タオル、ぞうきん
赤羽 赤羽小学校へ	折りたたみ式簡易スロープ(歳末たすけあい募金寄付金より)

(敬称省略)

# 福祉共育活動報告



昨年度、町内全小学校4年生が総合的な学習の時間で福祉について学習しました。  
 学習を行うにあたり、担当教諭・企業・当事者団体・社協で授業内容を共同で立案し実施しました。  
 授業をただの体験学習で終わらせず、児童の「気付き」をさらに引き出すため課外学習として、道の駅に協力をいただき学校では体験できないことも学習に組み入れました。  
 学習に際しては、株式会社オーリアル代表大塚訓平氏の全面的なバックアップをいただき、「ハードのバリアをハートで解消する」ためについての講義や、パーソナルモビリティのWHILLも乗車体験、また町身体障害者福祉会の協力で障がい者スポーツも実施しました。  
 今年度も学校と連携し実施していく予定ですので、福祉共育サポーターの皆様のご協力もお待ちしております。



パーソナルモビリティWHILL



休み時間も質問タイム



車イスユーザーに使いやすい自動販売機とは

## いちかいシニアアクティブクラブ ～地域単位クラブ設立情報～

平成28年度4月新たに2クラブが新規設立をしました。

- 上根つづじヶ丘クラブ 19名
- 大久保シニアクラブ菊水会 31名

シニアクラブ総会員数としては、昨年度より69名増え610名となっております。

シニアクラブ活動は、「友愛」「奉仕」「健康」を3つの柱として地域で活動を展開しております。社会福祉協議会ではシニアクラブ活動の事務局として支援をしておりますので、未設立地域で新たに発足するなどの際には、ご連絡をお待ちしております。



## 市貝町身体障害者福祉会会員募集

障がい者制度の勉強会、障がい者スポーツの推進、小中学生を対象とする福祉共育への協力などを主要事業として活動を行っています。また、身体障がいについての相談員も会員が担っておりますので、お気軽に、ご相談や会事業へご参加ください。お待ちしております。

- 対 象** 身体障害者手帳をお持ちの方または、会の活動に賛同いただける方
- 会 費** 1,000円（通信費及び活動保険代）



## フードバンクいちかいコーナー

平成27年4月よりフードバンク事業が始まり、町民の皆様方から多くの食料品等の寄付をいただき無事1年間事業を運営することができました。

今年度も、「もったいない」食品から「ありがとう」の食品になる活動へのご協力をお願いいたします。

平成27年度 報告	利用世帯数	15世帯
	食糧提供数	136日分

### ～フードバンク事業とは～

賞味期限内でまだ安全に食べられるにもかかわらず破棄されてしまう食品や、困っている人のために役立てても良い食品などを家庭や企業から提供してもらい、そうした食品などを必要としている人たちに配り、有効に活用してもらう活動です。

※今年度より、オムツ等の寄付の受付も開始させていただきます。



## 『手話サークルいちかい』活動開始！

手話入門講座修了者10名が集まり、4月からサークルとして立ち上がりました。

モットーは「楽しく学ぶ！」一緒に活動する仲間を募集中です。お気軽に見学にいらしてください。

**活動日時**：原則毎月第3水曜日（月1回）  
18：30～20：00

**活動場所**：市貝町保健福祉センター

**対 象**：手話を学びたいかたならどなたでも（初心者大歓迎）



## 障がい者レクリエーション教室 『喜楽会（きらくかい）』

卓球バレーという障がい者スポーツを中心に、参加者が意見を出し合い市貝町での『居場所づくり』に取り組んでいます。

見学もできますので、お気軽にお問い合わせください。

**日 時**：毎月第3日曜日（4月・11月は第2日曜日）  
**対 象**：障がいのある方やご家族、ボランティア  
障害種別・程度、年齢は問いません。  
※送迎が必要な方はご相談ください。



**<活動例>** 10：00～ 卓球バレー  
10：40～ レクリエーションや季節行事  
11：10～ ティータイム  
11：30 解散

## 心配ごと相談所

**開催日時** 毎週金曜日（祝日は除く）午後1時30分～午後4時

**場 所** 市貝町保健福祉センター相談室

民生委員・人権擁護委員・行政相談員・総合相談支援員

で構成する心配ごと相談員が、日常生活の心配ごとや悩みごとの相談に応じ助言を行います。

予約は必要ありませんが、事前にお問い合わせいただくとスムーズにご案内できます。



## 平成28年度社会福祉協議会会員へのご加入をお願いいたします

平成27年度は2,490,600円のご協力をいただきありがとうございました

### 市貝町社会福祉協議会員とは

社会福祉に関心と理解を持ち、社協の目的や事業をご理解いただき、会費を納めていただくことで地域福祉活動を推進するための支援をいただく方々のことです。

### 会員の種類と会費

- ・ 普通会員（各世帯） 600円以上
- ・ 特別会員（個人） 3,500円以上
- ・ 賛助会員（企業・事業所） 10,000円以上

### 会費の使い道

皆様からお預かりした会費は、高齢者・障がい者の居場所づくり事業・日常生活支援事業・災害時対応訓練事業・総合相談事業・ボランティア養成事業・福祉共育事業など、様々な地域福祉活動に使われています。



ボランティア養成講座



高齢者の居場所づくり



災害時訓練



福祉共育

## 第1次市貝町地域福祉活動計画策定委募集

～住民のみなさんの想い・声をかたちにする福祉のまちづくり～

平成28年6月より、第1次市貝町地域福祉活動計画がスタートします。その策定に向けて、市貝町社会福祉協議会では「地域福祉活動計画策定委員会」を立ち上げます。委員として福祉のまちづくりについて一緒に考えていただける策定委員を募集します。

**募集人数** 2名（男女各1名ずつ）

**応募資格** 市貝町に在住し、平日の昼夜に開催する会議に出席できる方

**策定委員会開催回数** 年5回程度

### 策定委員会の役割・活動内容

定期的で開催する「策定委員会」の中で、第1次市貝町福祉活動計画策定の地域課題に対して、市貝町の未来像を見据えながら、地域全体で解決できる仕組みづくりを一緒に考えていきます。

**募集期間** 5月18日（水）～5月31日（火）

申込み用紙は窓口設置もしくは、ホームページからダウンロードとなります。



## 全てに関する連絡・相談・お問い合わせ先

社会福祉法人 **市貝町社会福祉協議会**

住 所：市貝町市塙 1720 番地 1（市貝町保健福祉センター内）

電 話：0285 - 68 - 3151 F A X：0285 - 68 - 3553

H P：http://www.ichikai-shakyo.org/



この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金により作成されています。